



**いよいよ夏休みです。自分で考え、計画を立て、  
約40日を健康・安全な自立した生活を送りましょう。**

子ども達にとっては心ときめく夏休みが目前にせまってきました。自由な時間が多くなりその使い方次第で自立心や責任感が育ったり、いろいろな体験活動を通して豊かな心が培われたりします。逆に、生活習慣が乱れ、問題行動に巻き込まれたり、身の危険にさらされたりもします。1年間のお子さんの成長への大きな登竜門とも考えられます。  
**充実した夏休みを送るための絶対条件は、規則正しい生活をする事と計画を立て実行していくことです。**特に規則正しい生活をするためには、「早寝・早起き・食事の習慣」「学習計画に基づく必要な学習時間の確保」「適切なテレビやゲームの時間」「外出と帰宅の時間の厳守」をご家庭で十分に話し合い、日々確認していくことが重要です。また、お金にまつわる事件は世の中で一番多く、深刻な事件に発展しています。**お小遣いを大切に使うこと**を通して子どもの時からよりよい金銭感覚（計画性、節約、むだ遣いしない等）を培うこともぜひ各家庭でご指導お願いいたします。

「子どもをダメにする育て方」  
暖房効かせて 寒さがない  
テレビの見過ぎで 考えない  
冷房効かせて 暑さがない  
何でもホイホイ 我慢がない  
おやつが過ぎて 空腹がない  
点数以外は 関心がない  
歩かせないで 疲れがない  
わかっているけど 行わない  
おもちゃのやり過ぎで 興味がない  
これではまともに 育たない  
(H17感性・脳科学講演会 村上光男氏)

**7/5 土浦市子ども模擬議会開催**

土浦市の小学生が市役所に集まり、子どもが議員となり、それぞれ考えた質問を中川市長様を始め市政の責任者である各部長の方が真剣な答弁をする恒例の模擬議会が行われました。中村小からは**発言通告者（質問者）として、6年原園佳さん、記録者として、6年君和田彩歩さん、高山寛史さんが参加しました。**原さんは「はい」と一番よいで返事で登壇して「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」を目指して、妊婦の人やお年寄り対策について質問しました。質問には、市保健福祉部長から、福祉バスや子育て支援センターの開設など市の施策について答弁がありました。議会終了後には積極的に市長さんにお会いしたり、市長さんが快く記念撮影に応じてくれたりするなど実りの多い模擬議会となりました。



原さんが堂々と質問



中川市長さんとの記念撮影

**中小いとお発見**

7/13 そうじのーコマ

暑さにも負けずそうじに汗が光りました。



「いつもありがとうございます」に元気ができます!

先日、中村南5丁目ですいつも見守りをしていてくれる方より、「おはようございます。いつもありがとうございます」と気持ちの良いあいさつをする男子がいて、**元気が出てうれしくなる**という話を聞きました。以前にも、別の場所で同じようなことをしてくれる女子がいるという話を聞きました。このところ通学時のあいさつがよくなりました。感謝の気持ちをあいさつに込められるようご家庭でもお子さんにお話してください。

**卒業対策ボランティア  
7/17(火)猛暑も何のそののと、花壇の草取り!**



ありがとうございました。